

## 第3章

# 第3章

# 「伊勢志摩サミット」に向けた 三重県の取組の概要



伊勢志摩サミット  
三重県民会議





# 取組の全体像



## 「伊勢志摩サミット」の成功に向けて

3つの成功要因

- サミットを**安全・安心に開催**
- サミットに**全県的に取り組む**
- サミット開催を一過性のものとし、**次世代にサミットの資産を残す**

伊勢志摩・三重県の知名度向上や国際観光地としてのレベルアップのみならず、**地域の総合力向上**につなげる



## 「伊勢志摩サミット」取組の基本方針（4本柱）

開催支援

～万全の態勢で主要国首脳会議を成功させる～

おもてなし

～歴史に育まれたあたたかい心で、世界からのお客様の記憶に残る「おもてなし」を行う～

明日へつなぐ

～子どもたちをはじめ県民が主役となって世界との交流を進め、三重の希望を明日へつなぐ～

三重の発信

～美しい自然、豊かな文化・伝統など、わたしたちが誇りに思う三重を発信する～

## 伊勢志摩サミットの全体像

主要国首脳会議のほか配偶者プログラムやジュニアサミットなど国が行う公式プログラムのみでなく、伊勢志摩サミット三重県民会議が行う事業や、県、市町が独自に実施する関連事業も含めたものを、伊勢志摩サミットの全体像と捉え、サミット成功に向けて取り組む





# 4つの柱に基づく事業展開



県民会議を中心として、県内市町や関係団体等と連携し、「開催支援」に取り組むとともに、地域の総合力の向上につなげるため、「おもてなし」、「明日へつなぐ」、「三重の発信」を柱に、サミット開催に向けた全県的な取組を展開。

## 開催支援

万全の態勢で主要国首脳会議を成功させる

- ・配偶者プログラムへの協力
- ・公式行事に伴う歓迎交流
- ・住民懇話会
- ・宿泊予約センター
- ・弁当供給体制の整備



ほか

第3回住民懇話会

## おもてなし

世界からのお客様の記憶に残る「おもてなし」を行う

- ・花いっぱい作戦
- ・クリーンアップ作戦
- ・サミットフォーラム
- ・カウントダウンボード

ほか



カウントダウンボード除幕式 (H28.1.8) (於: 外務省)

## 4つの柱



## 明日へつなぐ

子どもたちをはじめ世界との交流を進め、三重の希望を明日へつなぐ

- ・ジュニア・サミット
- ・国際理解・国際交流プログラム
- ・伊勢志摩サミット記念館(仮称)
- ・大学生・留学生との交流事業

ほか



ジュニア・サミット日本代表の県内在住高校生4名

## 三重の発信

各種イベント等、あらゆる機会を通じた情報発信

- ・三重情報館
- ・海外プレスツアー
- ・PR動画
- ・ホームページ
- ・シンボルマークの制定
- ・ポスター等によるPR

ほか



海外プレスツアー (H28.2.16) (於: 有限会社佐藤養殖場)



# 推進体制



## 伊勢志摩サミット三重県民会議



サミット開催時の体制 100名

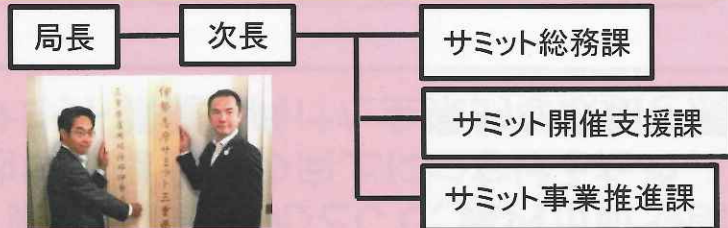
### 【内訳】

- ・県職員69名(専任36名、兼務・併任21名、動員12名)
- ・国職員4名(外務省、経済産業省、環境省、東海財務局)
- ・県警察職員2名
- ・市町職員5名(伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町)
- ・企業20名

○官民一体となった三重県全体の受け入れ体制。(産業・経済、観光、教育、文化、国際交流等、現在会員140団体)

○事務局:伊勢志摩サミット推進局内に置く。

## 伊勢志摩サミット推進局



○6月8日(月)、雇用経済部に  
**「みえ伊勢志摩サミット推進局」**を設置  
 (7月15日(水)、「伊勢志摩サミット推進局」に名称変更)

## 三重県伊勢志摩サミット推進本部



- 構成員
- ・本部長:知事
  - ・副本部長:副知事
  - ・本部員:部局長等

・庁内横断組織(※推進本部、幹事会を開催)  
 ○6月26日、庁内横断組織として  
**「三重県伊勢志摩サミット推進本部」**を設置  
 ○7月14日、推進本部のもと  
 防災・危機対策委員会及び保健・医療対策委員会を設置





# 三重県と東海地域との連携状況



## 伊勢志摩サミット東海三県一市 担当課長会議

**【構成機関】**  
 三重県、愛知県、名古屋市、岐阜県  
**【オブザーバー】**  
 外務省等国関係機関

### 目的

実務者レベルで、情報共有を図り、サミット成功に向けた協議・調整を実施するため。

### 主な取組

#### 1 国への提言

国への財政支援の要請  
 東海ものづくり最新技術PR拠点の設置

世耕内閣官房副長官への要望



#### 2 首都圏での共同PR

二子玉川での三県一市共同PR



## 伊勢志摩サミット東海会議

**【会員(24機関・団体)】**  
 三重県、愛知県、名古屋市、中部経済連合会等  
**【オブザーバー(9機関)】**  
 岐阜県、国関係機関

### 目的

官民一体となり、サミット成功に向けた支援・協力を実施するとともに、東海地域の魅力を発信し、地域の活性化につなげていくため。

### 主な取組

#### おもてなし事業 地域情報PR事業 PRツール作成事業

セントレアでのおもてなしブース



セントレアでの歓迎装飾  
 カウントダウンボード除幕式







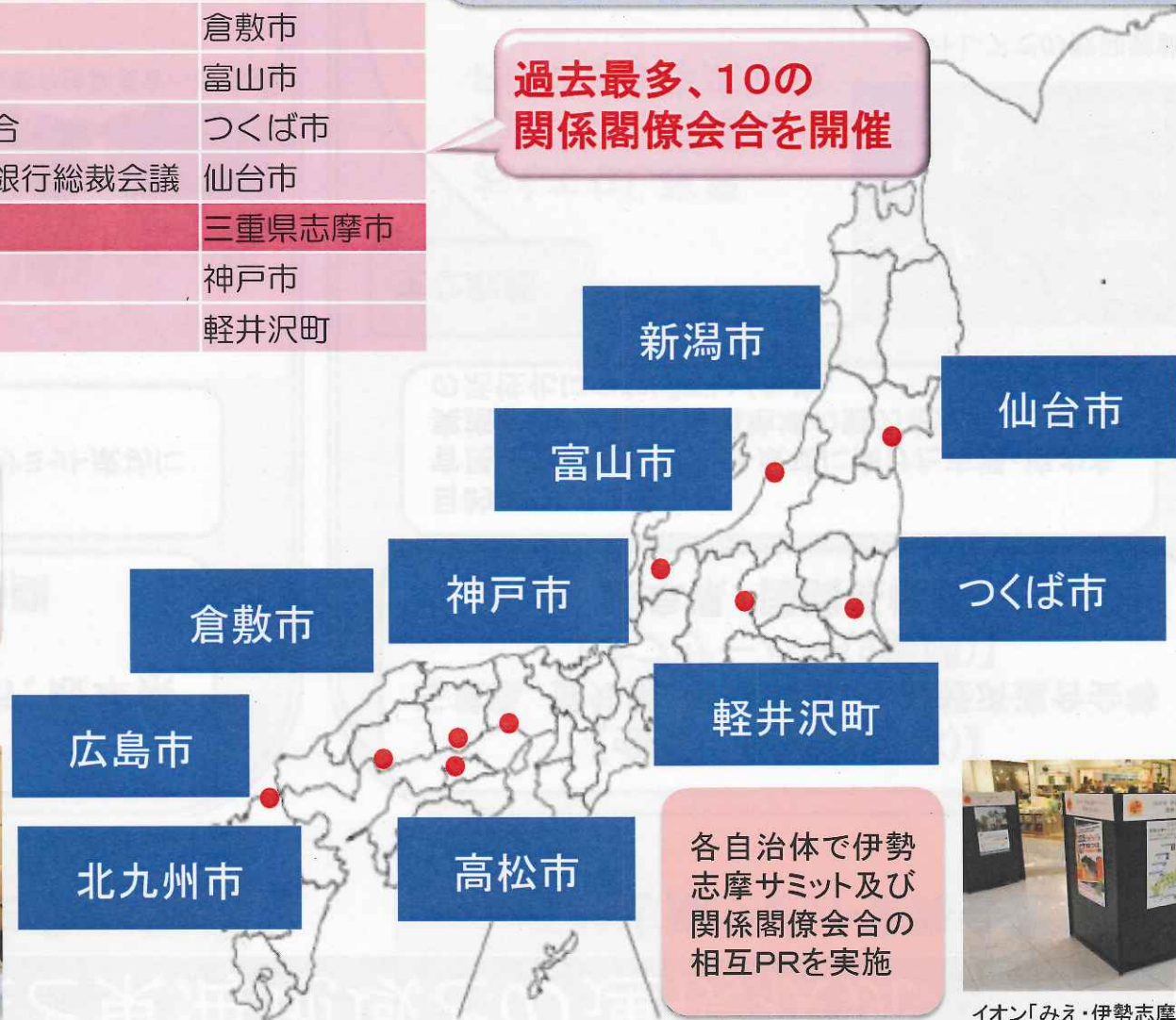
# 関係閣僚会議開催自治体との連携状況



4月	10	～	11日	外務大臣会合	広島市
4月	23	～	24日	農業大臣会合	新潟市
4月	29	～	30日	情報通信大臣会合	高松市
5月	1	～	2日	エネルギー大臣会合	北九州市
5月	14	～	15日	教育大臣会合	倉敷市
5月	15	～	16日	環境大臣会合	富山市
5月	15	～	17日	科学技術大臣会合	つくば市
5月	20	～	21日	財務大臣・中央銀行総裁会議	仙台市
5月	26	～	27日	首脳会議	三重県志摩市
9月	11	～	12日	保健大臣会合	神戸市
9月	24	～	25日	交通大臣会合	軽井沢町

情報共有や開催地の魅力発信をより効果的にPRすること等を目的に、伊勢志摩サミット・関係閣僚会合開催自治体連絡会議を開催！

過去最多、10の  
関係閣僚会合を開催



平成28年3月10日に各自治体の首長らと共に伊勢志摩サミット・関係閣僚会合の成功に向けて安倍内閣総理大臣を表敬訪問



各自治体で伊勢志摩サミット及び関係閣僚会合の相互PRを実施



イオン「みえ・伊勢志摩フェア」での相互ポスター掲示

# 4つの柱に基づく事業展開 (1)開催支援







# 万全の警備体制の構築



## ●官民挙げてのテロ対策の実施へ

伊勢志摩サミットを狙ったテロを未然に防止する

テロ対策三重パートナーシップ推進会議の設立(H27/10/28)

### 41機関が参加

県警察本部、消防、自衛隊  
海上保安庁、官公庁(国・県・市町)  
鉄道・バス事業者、電気・ガス事業者  
通信事業者、地域団体 など

### 今後の活動

各種訓練の実施、研修・講習の開催  
組織拡充・連携強化、情報共有 など

潜水訓練の実施(H27/11/13)

[内閣官房]サミット準備会議

警備の基本方針を決定(H27/9/15)



## 官民一体の日本型テロ対策の推進

## ●万全な警備体制の構築へ

消防・救急体制の強化

あらゆる不測の事態を想定し、  
事前準備を徹底する

危険箇所の徹底調査

開会前には要所での検問を実施

パリでの同時多発テロを受け、  
警察本部各部及び県下警察署に指示

情報収集の強化  
警戒警備の強化を指示

—三重県警—



機動隊員の訓練の様子

**全国初!**

ドローン規制条例制定

- ・志摩市賢島内の円山公園内の四等三角点を中心として、1,500mの半径を有する円内の地域を飛行禁止区域とする
- ・規制期間平成28年3月27日～5月28日(平成28年1月27日施行)





# サミットを安全に開催するための庁内体制



【組織体制図】

## 三重県伊勢志摩サミット推進本部

【平成27年7月14日設置】

### 防災・危機対策委員会 (防災対策部)

委員長: 防災対策部長  
 副委員長: 防災対策部副部長  
 委員: 防災対策部次長、危機管理副統括監、コンビナート防災監、防災対策総務課長、消防・保安課長、防災企画・地域支援課長、災害対策課長、危機管理課長

### 保健・医療対策委員会 (健康福祉部)

委員長: 健康福祉部長  
 副委員長: 医療対策局長、環境生活部長、企業庁長、病院事業庁長、健康福祉部副部長  
 委員: 健康福祉部次長、医療対策局次長、環境生活部次長、企業庁次長、病院事業庁副庁長、健康福祉総務課長、食品安全課長、薬務感染症対策課長、地域医療推進課長、大気・水環境課長、県立病院課長、水道事業課長

「保安」重点立入調査の実施

消防特別警戒  
連絡協議会

防災・危機対策  
関係機関連絡会議

県・市町  
災害対策会議

総務班

食品衛生対策班

感染症・医薬品対策班

救急医療対策班

水道対策班

総務省消防庁  
 消防・救急対策委員会  
 (警防部会・予防部会)





# 防災・危機対策委員会の取組結果



## 防災・危機対策委員会

伊勢志摩サミットの円滑な実施に向け、防災・危機対策を推進するため、三重県伊勢志摩サミット推進本部の下に設置し、進捗状況の共有や対応方針について協議した。

### 消防特別警戒連絡協議会

伊勢志摩サミットの消防特別警戒を円滑に推進するため、県内消防機関の連携を図る組織として設置。国の伊勢志摩サミット消防・救急対策委員会と連携した。

#### 消防特別警戒とは

警戒対象施設(サミット会議場、関係者宿泊施設、メディアセンターなど)における火災等の未然防止と、予防警戒や災害発生時の消防・救急・救助活動に万全を期すための体制の構築や活動。

#### サミット消防特別警戒の結果概要

- 1 実施期間 H28.5.24～H28.5.29
- 2 警戒規模 消防車両 99台  
消防・防災ヘリコプター 6機  
警戒職員 1,014名
- 3 警戒施設 志摩観光ホテル、県営サンアリーナ、伊勢神宮(内宮)、関係者宿泊施設 ほか
- 4 結果 首脳クラスの救急搬送なく、特に大きな問題なし



伊勢志摩サミット消防特別警戒結団式

### 防災・危機対策関係機関連絡会議

伊勢志摩サミットの防災・危機対策を円滑に推進するため、県、自衛隊、警察本部、海上保安本部、消防本部等関係機関の連携を図る組織として設置。連絡調整及び情報共有を図った。

## 県・市町災害対策会議

伊勢志摩サミット開催時における地震・津波を中心とした自然災害対策を推進するため、県及び関係市町の連携を図る組織として設置。連絡調整及び情報共有のほか必要な取組を実施した。

- ①DONETを活用した南海トラフ地震対策
- ②観光関連事業者を対象とした研修
- ③宿泊施設のための地震・津波避難対策マニュアル及び津波避難マップ
- ④避難訓練の実施
- ⑤防災情報を活用した避難誘導體制の整備等



津波避難マップ(作成例)

### 「保安」重点立入検査の実施

伊勢志摩サミットに向けて、高圧ガスや火薬類等に関する保安確保のため、開催地域及びその周辺地域を対象として、重点立入調査を実施した。



立入検査の状況





# 保健・医療対策委員会の取組結果



## 保健・医療対策委員会

伊勢志摩サミットの円滑な実施に向け、保健・医療対策を推進するため、三重県伊勢志摩サミット推進本部の下に設置し、進捗状況の共有や対応方針について協議した。サミット開催期間中、24時間体制で対応にあたった結果、健康被害等の発生はなく、適正な保健医療体制が確保された。

### 食品衛生対策

#### ○食品関係施設、宿泊施設の監視指導等

- ・県内の食品関係施設、宿泊施設を対象に監視指導を実施した。
- ・食品等の検査を実施した。
- ・食品衛生講習会等を実施した。

#### ○食品衛生セミナーの開催

- ・関係団体と連携して食品事業者を対象としたセミナーを開催した。



食品衛生セミナー  
(10月28日実施)

### 救急医療対策

#### ○緊急医療体制の構築

- ・サミット開催期間中、厚生労働省との協働で救急医療体制を統括する医療対策本部を設置した。
- ・首脳クラスの水素の患者の発生はなかった。

#### ○緊急医療の基本的な情報共有及び県内外の医療機関等との調整

#### ○訓練等の実施

- ・医療関係者、消防等を対象にしたNBC災害・テロ対策研修等を実施した。



NBC災害・テロ対策研修  
(厚生労働省主催  
平成27年12月24日～26日実施)

### 感染症・医薬品対策

#### ○血液製剤・医薬品等の供給対策

- ・サミット開催期間中の血液製剤、医薬品等の供給体制を整備した。
- ・解毒剤の備蓄状況調査を実施した。

#### ○毒物劇物対策

- ・毒物劇物取扱施設の監視指導を実施した。
- ・毒物劇物の取扱いに関する講習会を開催した。

#### ○感染症対策

- ・感染症情報の収集体制を整備した。
- ・患者発生時の搬送及び感染拡大防止対策を強化した。
- ・感染症予防対策を実施した。

### 水道対策

#### ○市町水道施設及び広域水道施設の管理強化の実施

- ・関係市町が管理する水道施設の自主点検及び監視強化計画の作成を依頼した。
- ・関係市町の水道施設の監視強化及び水質管理強化の実施を指導した。
- ・伊勢志摩サミット水道対策連携会議を開催した。
- ・広域水道施設の点検及び監視強化を実施した。

#### ○サミット会場、宿泊施設等の指導の実施

- ・会場や宿泊施設における水道の衛生的環境の確保について指導を実施した。





# 住民懇話会



伊勢志摩サミット開催地周辺の「伊勢市、鳥羽市、志摩市及び南伊勢町」の住民の皆様を対象として、三重県、三重県警察、第四管区海上保安本部、関係4市町（伊勢市、鳥羽市、志摩市及び南伊勢町）からサミットに関する情報を伝える「住民懇話会」を開催した。

## 開催日程・対象

	第1回	第2回	第3回
日程回数	平成27年11月20日から12月10日 4回開催	平成28年2月7日から2月28日 12回開催	平成28年4月29日、4月30日 4回開催
対象	4市町の自治会(区)長	地域住民等	
参加者数	計191人	計684人	計221人

合計延べ参加者1,096人

## 住民の皆様からの質問・意見

住民懇話会では、主に以下の質問や意見があった。

- 住民生活への影響を心配する質問  
警備や交通規制による通勤通学、離島航路への影響、真珠養殖業等への影響、IDカードや車両通行証の発行手続き、警備や交通規制の方法や時期、海上航行への影響
- 住民への情報提供について意見  
行政広報紙などでのきめ細かい情報提供の要望



第3回住民懇話会(4月30日志摩市)



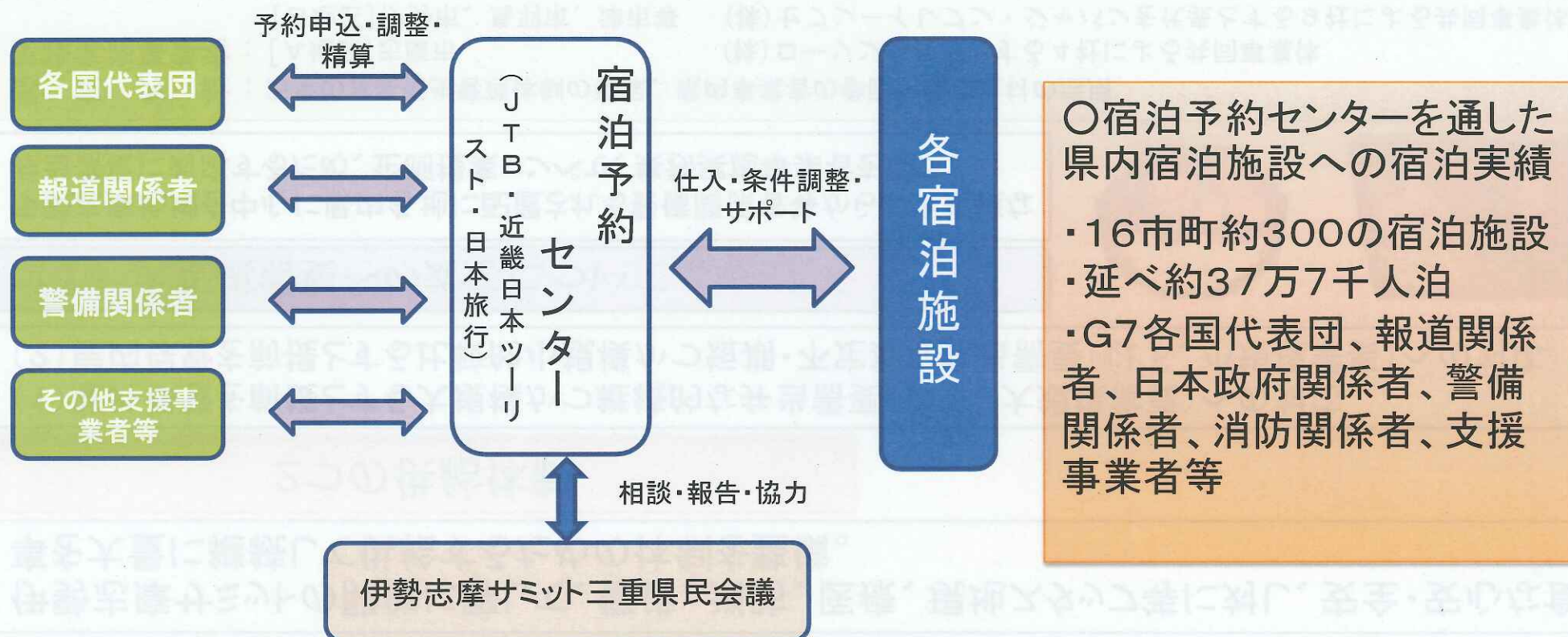


# 宿泊予約センター



○サミット開催時に集中的に来県する関係者の宿泊先となるホテル等を、安定的かつ効率的に確保するため、「伊勢志摩サミット宿泊予約センター」を設置

○宿泊予約センターでは、客室確保、宿泊に関するサービス提供のほか、宿泊施設に対するサミット関係者受入にあたってのサポートや三重県の観光振興に係る取組などを行った。







# 弁当供給体制



伊勢志摩サミットの開催に際して、警備、消防、医療、現地スタッフ等に対し、安全・安心な食事を大量に継続して供給するための体制を整備。

## 2つの供給体制

- (1) 屋外保管を前提とする大規模かつ継続的な弁当需要(以下、大規模需要)への対応
- (2) 屋内保管を前提とする比較的小規模かつ短期・不定期な弁当需要(以下、小規模需要)への対応

### (1) 大規模需要への対応について

伊勢志摩地域を中心に県内各地に配置される警備関係者等からの大規模な弁当需要に対応するため、企画提案コンペで、業務実施事業者を選定。



選定方針：万全の食品衛生管理体制の確保、県内事業者の参画・県産食材の活用

業務実施事業者：[A地区]志摩市 (株)ローソンを代表とする4社による共同事業体

[B地区]伊勢市、鳥羽市、津市等 (株)セブン-イレブン・ジャパンを代表とする9社による共同事業体

供給実績：[期間]平成28年3月24日～5月29日

[個数]約33万食 (A地区 約247,000食、B地区 約83,000食)

活用県産食材：18品目

※重複を除く

米、伊勢ひじき、あおさ佃煮、醤油、のり、かつお、ぶり、はなびらたけ、大豆、豚肉、鶏肉  
さば、伊勢うどん、味付け海苔、あおさ海苔、ブナシメジ、小女子、小麦粉

### (2) 小規模需要への対応について

比較的小規模な弁当需要に対しては、地元の弁当製造事業者による供給が行えるよう、両者のマッチングを促進。



### 供給事例(志摩市)

市の商工会が中心となり、市内の16の弁当製造事業者による会(志摩市弁当協力会)を自主的に組織し、サミット関係者に対して地元食材を活用した弁当を供給。今後も、市内で開催される各種事業に弁当を供給する予定。

供給実績：[期間]平成28年5月12日～29日 [個数]約1万8千食 [取扱対象者]海上保安庁、電力関係支援事業者等





# 社会資本整備



## 1 道路・河川・港湾の整備

	対象者	目的	整備対象	目標とする機能・性能	主な整備内容	整備対象
①	要人・関係者	サミットの確実な実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係会場周辺</li> <li>・要人等の移動で利用が想定される道路</li> <li>・上記に隣接する河川等</li> </ul>	走行性の確保及び移動時間の短縮	舗装補修備	30路線 37河川 4港湾
				危険物設置可能性の排除	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河床整備</li> <li>・道路、河川等の除草</li> <li>・港湾清掃</li> </ul>	
				警備上の視認性確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明灯設置(撤去)</li> <li>・監視カメラ設置(撤去)</li> <li>・防護柵更新(ガードパイプへの転換)</li> </ul>	
②	来訪者	三重の好印象の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係会場周辺</li> <li>・主要交通結節点周辺</li> <li>・上記を連絡する道路等</li> </ul>	わかりやすい案内標示	道路標識の英語表記	4港湾
				美しい風景の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹の剪定</li> <li>・橋梁の再塗装</li> <li>・港湾施設の補修</li> </ul>	
③	地域住民	生活への影響低減	交通規制等に伴う一般車両の迂回路等	地域住民の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路路肩補強</li> <li>・道路法面補強</li> <li>・道路区画線の更新</li> </ul>	

## 2 通信インフラの整備

### (1) 携帯電話通話不可区域の解消(伊勢道路)

### (2) WiFi等の整備について

#### ア) 無料公衆無線LAN整備<FreeWiFi-Mieの整備状況>

区分	箇所数	うち、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町整備分
県直営整備支援によるもの	78	65(83.3%)
平成27年度三重県海外誘客促進環境整備補助金によるもの	54	34(62.9%)
民設民営方式	1,155	259(22.4%)
合計	1,287	358(27.8%)

携帯電話通話不可区域であった五十鈴トンネルから伊勢方面への約1.5km及び志摩トンネルから伊勢方面への約2.5kmで工事を行い、携帯電話通話不可区域が解消しました。

#### イ) 消費税免税店開設準備

申請件数	箇所数	うち、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町整備分
9	16	14

#### ウ) 施設内外国語表記等改善

申請件数	箇所数	うち、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町整備分
31	39	14

※ア)、イ)、ウ)については平成27年度の整備実績





# 先遣隊歓迎夕食会



月日	国	相手国 人数	アトラクション	乾杯酒	場所
2月22日（月）	ドイツ	12名	恵利原早餅つき（恵利原早餅つき保存会）	三重大学（純米大吟醸）	賢島宝生苑
3月9日（水）	欧州連合	8名	—	宮の雪酒塊（純米大吟醸）	志摩観光ホテル ザ・ベイスイート
3月15日（火）	イタリア	8名	磯部楽打ち（神童会）	ラカント梅酒「豊穰の海」	プライムリゾート 賢島
4月14日（木）	アメリカ	47名	木遣り（伊勢神宮奉仕会 青年部）	おかげさま（大吟醸）	NEMU HOTEL&RESORT
4月18日（月）	カナダ	14名	尾鷲節（尾鷲節保存会）	るみ子の酒（純米大吟醸）	ホテル志摩スペ イン村
4月27日（水）	英国	8名	雅楽の演奏（皇學館大学 雅楽部）	おかげさま（大吟醸）	賢島宝生苑
5月10日（火）	フランス	19名	鈴鹿墨を使った書道パ フォーマンス （鈴鹿墨進誠堂）	作（純米大吟醸 雅乃智 中取り）	ホテル志摩スペ イン村



先遣隊歓迎夕食会は、  
食材・飲料、華の装飾や展示、  
通訳ボランティアといった、  
多くの協賛をいただき、実施しました。





# 三重のおもてなしバッグ



来県される国内外報道関係者及び各国政府代表団に、県民のおもてなしの心と歓迎の意を表すとともに、三重の持つさまざまな魅力を伝えるため、「三重のおもてなしバッグ」を作成し、配布しました。

＜作成にあたっての取組方針＞

- (1) 企業や団体からの協賛を得ることを基本とする
- (2) 三重県及び伊勢志摩の広報資料を厳選して収納する
- (3) 収納する物品等は、国が作成するサミットバッグとの重複を避ける



収納物品等（15点）

- (1) 三重県及び伊勢志摩の広報資料セット
- (2) 三重の魅力を伝える
  - 県内施設入場券
  - 地元自治体提供品
- (3) すぐに使える実用品
  - 事務用品等
  - 飲食物等
  - その他

配布数：約3600袋